



書き出しは  
すべて藏鋒で書く



筆先の弾力(バネ)を  
使い、軽快に



秋雨疎鐘を聞く  
秋の夜雨に對し寒燈の下に聞く鐘の音のさびしさ

(王維の詩)

雁塔聖教序・唐時代、褚遂良の  
倣書で書いています。  
書は行書の筆意を帯びた楷書。  
点画の間は軽妙な細い線で、  
ゆったりとしていて、粘り、抑揚がある。

